

病防第61号
平成29年8月14日

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

果樹カメムシ類の発生状況（技術情報第4号）について（送付）

本年の果樹カメムシ類の発生推移およびヒノキ球果からの離脱時期の予測について取りまとめましたので、防除指導に御活用ください。

記

本年の果樹カメムシ類の予察灯およびフェロモントラップによる誘殺数は、平年よりやや少ない状況です。果樹カメムシ類がヒノキ球果から離脱する時期は、合志市、熊本市河内、宇城市三角および宇城市松橋が9月上旬、天草市が9月下旬と予想されます。なお、地域によっては予想より早く離脱し、園地へ飛来する可能性もあります。

1. 発生状況

- 1) チャバネアオカメムシの7月の予察灯誘殺数は、合志市および宇城市で平年比やや少、天草市で平年比少であった（表1）。また、フェロモントラップ誘殺数は、合志市で平年比やや多、宇城市で平年並、天草市で平年比少であった（表1）。
- 2) ツヤアオカメムシの7月の予察灯誘殺数は、いずれの地点ともほぼ平年並であった。また、フェロモントラップへの誘殺は、合志市および宇城市で平年並、天草市で平年比少であった（表1）。
- 3) 7月19日（天草市は7月31日）に実施したヒノキ球果における果樹カメムシ類の口針鞘数調査では、県内6地点の平均が1果あたり0.4本（平年2.8本）と平年より少なかった。予測式より算出した球果からの離脱時期は、合志市、熊本市河内、宇城市三角および宇城市松橋は9月8～10日、天草市は9月21日と予想される（表2）。

2. 防除対策

果樹カメムシ類は、主に山林のスギ・ヒノキ球果を餌として増殖する。本年の誘殺数は平年よりやや少ないが、餌となるスギ・ヒノキの球果着生量が多い。今後、果樹カメムシ類が増える可能性もあるので、以下の点に注意して防除対策を実施する。

- 1) 果樹カメムシ類は、球果の状態が悪くなると果樹園に飛来するので、離脱予想日（表2）を参考に早期発見に努める。なお、飛来時期や量は地域や園地による差が大きく、同一園内でも局在するため、園内全体を観察する。また、山間部や山沿いの園では、発生が多くなる場合もあるので、特に注意する。
- 2) 果樹カメムシ類は日没直後に園外から侵入し、翌朝飛び去るため、夕方や早朝の防除が有効である。
- 3) 薬剤の使用回数、濃度、使用量、使用時期を遵守するとともに、周辺作物への農薬飛散（ドリフト）に注意する。
- 4) 今後の発生状況や離脱予想日については、防除所のホームページ (<http://www.jppn.ne.jp/kumamoto/>) を参照する。

表1 各地域のカメムシ類の誘殺状況（7月1～6半旬）

地域名	チャバネアオカメムシ						ツヤアオカメムシ					
	予察灯			フェロモントラップ			予察灯			フェロモントラップ		
	本年	平年値	平年比 (%)	本年	平年値	平年比 (%)	本年	平年値	平年比 (%)	本年	平年値	平年比 (%)
合志市	58	108	53.7	96	53	181.1	43	59	72.9	0	0	-
宇城市(松橋)	110	199	55.3	221	285	77.5	216	247	87.4	5	5	100
天草市(本渡)	117	1704	6.9	37	2280	1.6	262	424	61.8	1	59	1.7

単位：頭、 平年比(%)：(本年誘殺量/平年値)*100

表2 ヒノキ球果の口針鞘数および離脱予想日

地点	口針鞘数 (1果当たり)	離脱まで の日数	離脱予想日
合志市 栄	0.2	53	9月10日
熊本市河内町	0.3	53	9月9日
宇城市松橋町	0.4	53	9月9日
宇城市三角町	0.6	52	9月8日
天草市有明町	0.5	52	9月21日
天草市本渡町	0.5	52	9月21日
平均	0.4	53	9月9日
昨年	1.0	50	9月10日
平年	2.8	44	9月6日

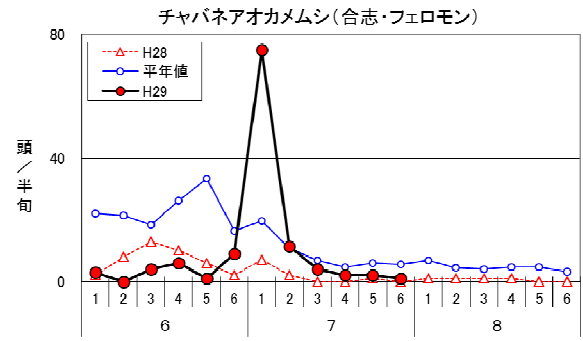
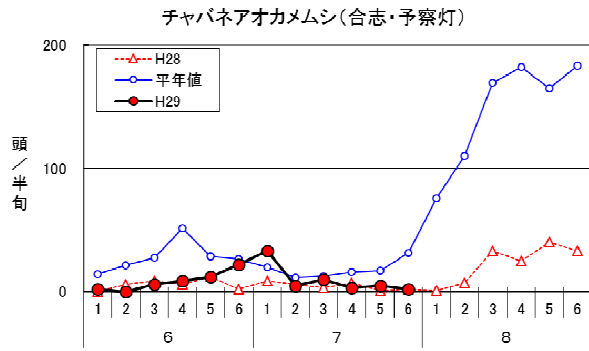
予測式： $Y = 53.93 - 3.559X$

Y：調査日から離脱日までの日数

X：ヒノキ球果の口針鞘数

調査日：7月19日(天草市は7月31日)

熊本県農業研究センター 生産環境研究所
 病虫害研究室 予察指導係(病虫害防除所)
 担当：斉藤、加賀山 TEL：096-248-6490



参考

図 合志市におけるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移 (設置場所: 農研センター)

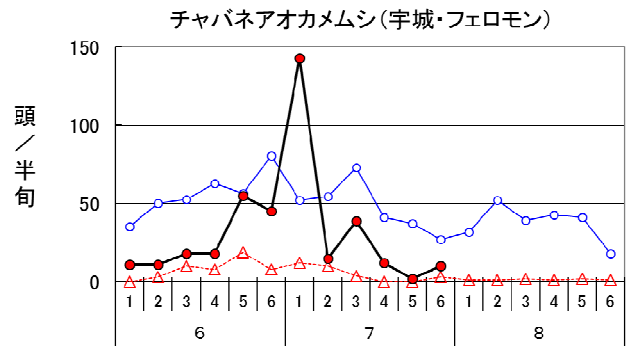
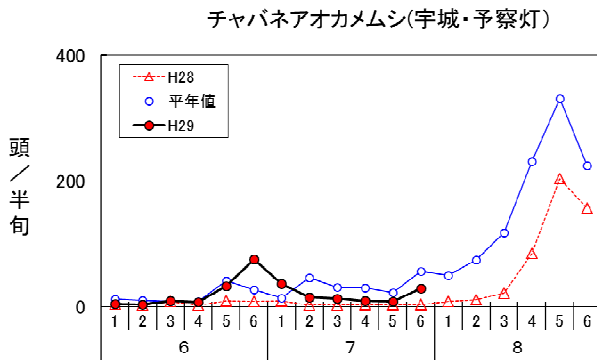


図 宇城市 (松橋) におけるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移 (設置場所: 果樹研究所)

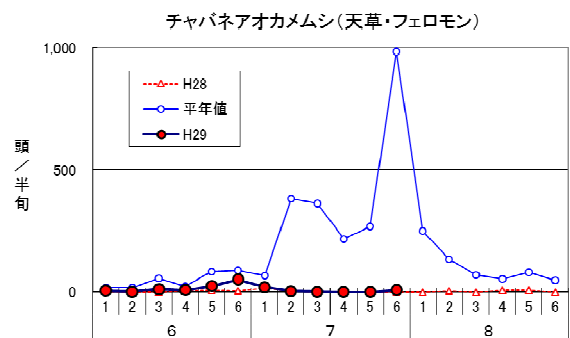
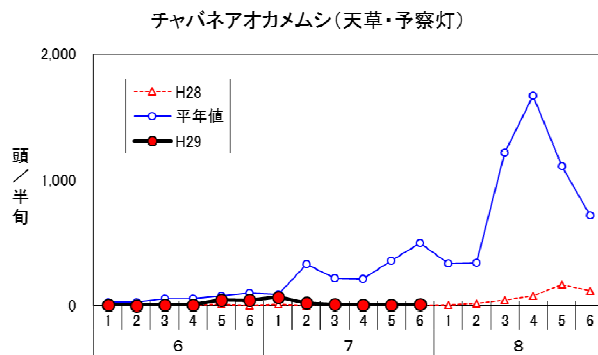


図 天草市におけるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移 (設置場所: 天草農研)